

『命の授業』講演アンケート

この度は、講演会を開催して頂き、ありがとうございました。

今後の活動をより良いものにしていくために、ご感想やご意見をお聞かせ頂ければ幸いです。

- 今回、講演をご依頼くださったきっかけ・理由、ご紹介者（いらっしゃる場合）を教えてください。

御前にご一読に食事をごせて頂き、機会があれば是非講演会を依頼したいと思っていました。この度このような機会に恵まれ、非常に嬉しく思っています。

(ご紹介者: 兵庫県立龍野高等学校校長 前田 蓮也 様)

- 命の話をしている講師は多くいますが、腰塚をお選びいただいた理由をお聞かせください。

実体験を元にご講演をされるので腰塚先生の言葉には重みがあり、元中学校の教師をされていたこともあり、生徒たちの心を動かすお話をされると思ったため。

- 講演を主催して頂いたのご感想やお気づきのことがありましたらお聞かせください。

コロナ禍のため、会場が体育館でしたので、腰塚先生にはご不便をおかけいたしました。申し訳ございませんでした。

「命の授業」ということで、普段私たちが教師は「命の大切さ」を生徒たちに教えていると思っていました。腰塚先生の講演を聞き、「命の授業」はこのように生徒たちに語りかけること、私たちが教師も学ぶことがたくさんあった講演でした。

- 印象に残っている場面があれば、具体的にお教えてください。

ご講演の際に言われた、「大人、先生を信じて頼って大丈夫」という言葉

ご講演終了後、生徒の謝辞に対してマイクなしで生徒たちに語りかけてくれた熱い言葉

- 今回の講演は、生徒さんや先生方、保護者の皆様にとって、今後どのように活かせようでしょうか？

講演を聴かせて頂いた生徒、保護者、教職員全ての「生き方の辞書」になると思います。いろいろ悩みを抱える多岐な時期の高校生にとって、「生き方、考え方」のヒントを腰塚先生の発せられる言葉からたくさん頂きました。生き方で悩んだ時に「命の尊ぶ生き方」をこの講演を聴いた私たちにできると思います。いや、いや、いけないと思いません。

お名前

学校名 兵庫県立神崎高等学校 校長

ご記入日 令和3年10月15日

- ご協力ありがとうございました。ご記入いただいた内容は、腰塚のホームページ等でご紹介させていただきます（お名前は、原則として掲載いたしません）

今後も「命の授業」をご縁の中で大切に伝えさせていただきます。

感謝を込めて 腰塚 勇人

◎ご記入後、FAXにて腰塚勇人講演事務局までご返送下さいますようお願いいたします。



FAX番号 0463-93-1332

主催者様アンケート

今後の講演改善に向けて、よろしければアンケートへのご協力をお願いいたします

※ 該当する番号に○をつけて下さい

【1】 今回、講演会を主催しようと思った理由を教えてください

1. ホームページを見て
2. DM・チラシを見て
- ③ 友人・知人から紹介されて (ご紹介の方: 前田達也 校長先生)
4. 著書を読んで (著書名:)
5. 腰塚の講演を聴いて (講演会場:)
6. 以前、講演会を主催して(開催年月: 年 月)
7. その他 ()

【2】 今回、講演会参加者に何を伝えたかったですか? (複数回答可)

- ① 感謝の気持ち
2. 当たり前の幸せに気付くこと
3. 夢を諦めないこと
4. どんな状況でも明るく前向きな気持ちで生きること
- ⑤ 命を大切にすること
6. 「自分」を大切にすること
- ⑦ 生きることの素晴らしさ
- ⑧ 相手の気持ちを考えること
- ⑨ 仲間を大切にすること
10. その他 ()

【3】 講演会を終えて、当初の期待に対する評価をお聞かせください

- ① 期待以上だった
2. 期待通りだった
3. 期待ほどではなかった
4. 期待外れだった

その理由をお聞かせください

直接ご講演を聞くことができ、腰塚さんのパワーを直接肌で感じ、勇気、元気をいただくことができていたため。

【4】 講演を聴かれて、誰か聴かせたいと思った人はいらっしゃいますか?

- ① はい
2. いいえ

「はい」と答えた方 それは具体的にどなたですか? (高校生、家族、友人)

【5】 今後も機会があれば、腰塚の講演会を開催したいと思いますか?

- ① 機会があれば、ぜひまた開催してみたい
2. 機会があっても、開催までをしないとは思わない
3. 機会があれば、もう一度聴きたい
4. 機会があっても、もう聴きたいとは思わない
5. その他 ()

【6】 その他、ご意見・ご感想がございましたらお聞かせください

先日はご講演ありがとうございました。
腰塚さんのご講演は生徒たちの心に響く、元氣と勇氣を与えていたと感じる素晴らしいお話でした。本校の生徒は、「自分の命を大切にできない」、「相手を傷つけてはうそ言をしてしまう」といった「自分に自信がもてない」生徒や多く、授業課題でもお見受けします。腰塚さんのご講演を真剣に聴いている生徒の姿を見て、腰塚さんからは「考える」のヒントをいただけたように思います。腰塚さんのご健勝と益々のご活躍を祈念いたします。ありがとうございました。
ご協力いただき、ありがとうございました
よろしければお名前をお聞かせください

お名前: 横

所属: 兵庫県立神戸高等学校